

「電子複写機貯蔵及び保守 一式」に関する質疑回答(令和8年1月13日現在)

No.	該当資料	該当項目	質問	回答	該当施設
1	設置場所別仕様書2	基本機能 ・書き込み解像度	1,200dpi × 1,200dpiのところ、1,800dpi相当 × 600dpiでも許可いただけないでしょうか？	600dpi × 600dpi以上でも許可いたします。	東京文化財研究所
2	設置場所別仕様書3	基本機能 ・書き込み解像度	1,200dpi × 2,400dpiのところ、1,800dpi相当 × 600dpiでも許可いただけないでしょうか？	お客様や外部の方に配布するチラシや配布資料を、PCから出力してカラー印刷するがあり、写真及び画像を高解像度で出力する必要がありますため、書き込み解像度は現仕様でご検討いただければと存じます。	国立科学博物館
3	設置場所別仕様書4	基本機能 ・書き込み解像度	1,200dpi × 2,400dpiのところ、1,800dpi相当 × 600dpiでも許可いただけないでしょうか？	現仕様のままでご検討ください。	国立西洋美術館
4	仕様書	5. 貸借及び保守要件 (1)全機関共通要件 ⑧解約及び契約期間満了時における物品撤去の際には、ハードディスク内のデータを一般的に読み取り不可能なレベルにまで請負者の負担で消去し、消去証明書を提出すること。	ハードディスクについて、当社はSSDのため、SSDも許可いただけないでしょうか？	許可いたします。	全館
5	設置場所別仕様書1	機械占用寸法(手差しトレイ、排紙トレイ含む)	整理番号①平成館1Fロケ室 1100mm × 800mm以内 整理番号④平成館3F総務課内 1100mm × 800mm以内 整理番号⑦本館M2F企画課 1700mm × 800mm以内 整理番号⑧資料館1F閲覧室 1500mm × 800mm以内 整理番号⑨本館B1F保存修復課内 1700mm × 800mm以内  機械占有寸法として上記でご指定を頂いておりますが、ご指定の仕様でのご提案予定の機械占有寸法が、下記の内容となり超過となります。ですが、機械占有寸法とは手差しトレイ等を最大限に引き延ばした状態の為、引き延ばさないもしくは閉じた状態であれば下記の数値はとならず仕様を満たせます。 その為、国立科学博物館様の個別仕様書(注3)の考え方もしくは緩和頂く事は可能でしょうか。  ■ご提案機占有寸法 整理番号①平成館1Fロケ室 1263mm × 677mm 整理番号④平成館3F総務課内 1263mm × 677mm 整理番号⑦本館M2F 企画課 1772mm × 793mm 整理番号⑧資料館1F 閲覧室 1642mm × 678mm 整理番号⑨本館B1F 保存修復課内 1772mm × 793mm	国立科学博物館の個別仕様書(注3)の考え方でご検討いただければと存じます。	東京国立博物館